

ノースダーク

フェイルーンのアンダーダークは、ひとつの連続した洞窟の集合ではない。むしろ、それはかなり容易に旅ができる地下環境の集合体だ。ウォーターディープの北と東からネヴァーウィンターへ続く広大で悪名高い地下の領域は、ノースダークと呼ばれている。蜘蛛の都メンゾベランザンを含むアンダーダークのもっとも悪名高い領域のほとんどは、この地域に含まれている。ノースダークはさまざまな古代の国々の残党の本拠など、以下で紹介される非常に多彩な小区画からなっている。

- 影への道:北方のアンダーダークでも、闇の湖を中心にした地域は通行する者の量が多い。そこにはメンゾベランザン、グラックルストウグ、そしてプリングデストーンといった大規模な共同体を含んでいる。
- アーマリンダー:滅びた王国アーマリンダーの古代ドワーフによる坑道は、現在地獄めいた鞭打団が支配している。
- アラウミュコス:アッパーダークの大部分を支配しているとされる意識を持った菌類の集合体は、その支配地を拡大する方法を求めている。
- ファードリム:通路と小部屋の集まりは、かつては北方王国のシールド・ドワーフ、デルゾウンの誇り高き領土だった。昨今ファードリムの道は多くのアンダーダークの住民が利用し、踏み荒らしている。
- ウォームライシングス:穴を掘るクリーチャーにとってこの穴だらけで、岩が再生する領域は——他のさまざまなクリーチャーが寄り付かない正当な理由になるため——非常に魅力的だ。



